

2018年WBC-under30 研修会開催企業の募集について

(2018年5～6月に開催予定)

2018年WBC-under30 研修会を開催して戴く企業を募集いたします。木材利用システム研究会では、木材産業連絡協議会（本会企業会員）と協働し、WBC（Wood Based Communication）研修会を開催しています。日頃より地域の若手の皆さんへの研修と交流の機会を持ちたいと考えておられる皆様からの募集を是非お待ちしております。

1. WBC-under30研修会の目的

- ・ 将来の木材産業を担う若手の皆さんに、業界トップの講話、施設見学、専門家による講義等を通じて、木材利用に関する正しい知識を習得して頂き、産官学を超えた若手同士のコミュニケーションによって、木材に対する意識の向上を図る。
- ・ 毎月の月例研究会は、参加者の利便性を考慮して東京大学で開催するため、地方での情報発信の場をWBC-under30 研修会にて設定するとともに、会員企業を訪問させて頂き、意見交換および交流を図る。

2. WBC-under30研修会開催の概要

- ・ 開催企業は、1月の木材産業連絡協議会で、審議の上、決定致します。
開催を希望される企業は、調整のため **2017年12月上旬**までに研究会事務局へお申し出下さい。
- ・ 開催企業における既存事業のサイドイベントとして開催して戴いても差し支えありません。
- ・ 講師派遣などの経費を木材利用システム研究会の予算から執行するため、開催企業は木材産業連絡協議会（＝木材利用システム研究会の企業会員）メンバーでなければなりません。
- ・ 開催時期は、例年、5～6月頃に開催しています。
→開催企業のご都合に合わせ、研究会事務局が講師の都合などを調整して決定します。
- ・ 主なプログラムは、**木材利用システム研究会が対象とする①環境/経済評価 (E)、②マーケティング (M)、③木材利用政策 (P) の基礎項目に関する講義に加え、開催企業トップ講話、見学会**などで構成されます。

3. 木材利用システム研究会と開催企業の主な役割分担と経費負担は下表の通りです。

	木材利用システム研究会	開催企業
役割 作業分担	<ul style="list-style-type: none"> ・ 木材産業連絡協議会にて開催企業を決定 ・ 開催企業と実施内容の打ち合わせ ・ 上記に基づきプログラムの作成 ・ 会告の作成と研究会会員への発信 ・ 研究会が派遣する講師と打ち合わせ ・ 要旨集の原稿依頼と作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 開催場所の提供 ・ 広報、集客、参加者の集計……①②③ ・ 要旨集の印刷……④ ・ 受付の設営……⑤ ・ 情報交換会の開催……⑥ ・ 講師との打ち合わせおよび懇談会……⑦
経費負担	<ul style="list-style-type: none"> ・ 研究会が派遣する講師に係る経費 謝金（研究会の規定による） 旅費（宿泊費、交通費）など ・ その他、上欄に係る経費 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 開催企業が要請する講師がある場合、その方に係る経費……⑧ ・ その他、上欄等研修会開催に係る経費

- ① 開催にあたり、地域の行政や関係団体を共催、後援として戴いても差し支えありません。
- ② 集客は開催企業の方で実施していただきます。非会員も無料で差し支えありません。
- ③ これまでは、開催企業のお客様筋、地域の業界の方、一般の方などに案内されています。
- ④ 要旨集は研究会からセット原稿をお送りいたしますので、開催企業にてコピーをお願いします。
- ⑤ 当日の受付は、参加者の確認、資料の配付、情報交換会の集金などが想定されます。
- ⑥ 情報交換会は、通常は会費制で実施しますが、派遣講師の分についてはご負担下さい。
- ⑦ 講師との懇談会は任意です。これまでは前泊時の会食、当日昼食会などを開催しています。
- ⑧ 御社関係者（社長の講話やご挨拶など）、御社から依頼される外部講師の経費など。

4. 過去の開催企業（過去5年間）

- 2011年 大建工業株式会社（東京都）、久我木材工業株式会社（大阪府）
- 2013年 丸宇木材市売株式会社（茨城県）、株式会社伊万里木材市場（佐賀県）
- 2014年 後藤木材株式会社（岐阜県）（同年はこの他にWBC-over50を開催）
- 2015年 兼房株式会社（愛知県）（同年はこの他にWBC-over50を開催）
- 2016年 飛鳥建設株式会社（千葉県）（同年はこの他にWBC 東海を開催）
- 2017年 J-ケミカル株式会社（東京都）（同年はこの他にWBC 東海を開催）



ご応募をお待ちしております。